

## 令和6年度 児童発達支援・放課後等デイサービス評価表まとめ

### ○ご挨拶

日頃よりの運営へのご理解とご協力、ありがとうございます。  
3月最終日となりました。やがて進級・進学を迎えますね。  
6年度のお子さんの成長も大きく感じました。7年度も成長が楽しみです。  
ゆあすまいるの事業所評価へのご協力ありがとうございました。貴重なご意見をありがとうございました。  
何かと行き届かぬ点があったかと思います。皆様からのご評価・ご意見をもとに、分析して軌道修正をしながら運営をして参ります。  
評価表に記載されていた内容事項をとりまとめました。  
1ページ～5ページに渡り、記載しております。ご確認の程、宜しくお願い致します。

現契約児童数：14名(13家庭)一内対象11名(11家庭)
(内開始間もない児1名,利用児2名計3名)
開所年月日：令和6年4月1日

評価表返答件数：計8件(計8家庭)
期限内未回収者は対象外
利用契約開始日：令和6年4月1日

保護者総会開催日：7年3月20日
------------------

評価期間：令和6年4月1日～7年3月31日迄
------------------------

公表予定通知日：	令和 7 年 3 月 7 日
公表予定日：	令和 7 年 3 月 31 日
法人名：	一般社団法人YumeSapo
事業所名：	ゆあすまいる
代表者役職・代表者名：	代表理事 池上勝彦
管理者名：	池上勝彦
児童発達支援管理責任者名：	池上勝彦

児童発達支援・放課後等ディサービス評価表まとめ

一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

	〈評価表項目〉	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	7	1	0
	②職員の配置数や専門性は適切であるか。	6	2	0
	③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	3	5	0
適切な支援提供	④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、通所支援計画※1が作成されているか。	7	1	0
	⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	7	1	0
	⑥放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。	0	6	2
保護者への説明等	⑦支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	8	0	0
	⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか。	8	0	0
	⑨保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	7	1	0
	⑩父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。	6	2	0
	⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	4	0
	⑫子どもと保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	7	1	0
	⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	0
	⑭個人情報に十分注意しているか。	7	1	0
	⑮緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	6	2	0
	⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他の必要な訓練が行われているか。	8	0	0
満足度	⑰子どもは通所を楽しみにしているか。	8	0	0
	⑱事業所の支援に満足しているか。	7	1	0

児童発達支援・放課後等ディサービス評価表→方針1（①～⑦）

一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

	〈評価表項目〉	はい	どちらともいえない	いいえ
	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1	0
環境・体制整備	○ご意見 「ひろびろとしていて活動しやすそうです。」「ご意見ありがとうございます。賃貸借物件ですが、天井の高さ・室内のスペースの広さ・駐車できる車両台数をみて、この場所に決定しました。」○説明 室内でお子さんがぶらつかれた際に近くにあった机に顔面がぶつかり、怪我を負わせてしまうこと、屋外でお友達が振ったバッドが額に当たることがありました。お子さんのぶらつき等想定外のリスクも考慮しながら、机の位置やコードの位置、お子さんとお子さんの距離感の調整等も検討するよう心掛けます。なかなか公園に行く時間がとれないため、もう少し広めの専用運動広場を設置できたらいいのになあと感じています。			
	②職員の配置数や専門性は適切であるか。	6	2	0
	○ご意見 無。○説明 職員の配置数は、熊本県の指定する基準職員・児童指導員等加配職員の配置基準、延長支援加算算定の基準を遵守し、基準より多くの職員の勤務を計画し、計画も結果も上回っています。職員の専門性は、精神障がいのある職員を起用していることもあるため、基準外の職員も現場に入り、専門性の構築・強化に努めてまいりました。療育上では卒業や回数減の段階を迎える児童が増えました。支援共有している他、行政主催研修、リタリコのセミナーや強度行動障害支援者養成研修等を受講しました。目標到達点を目指すために、7年4月より、経験と技能を有する職員を常勤専従で起用することを計画しています。			
適切な支援の提供	③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	3	5	0
	○ご意見 無。○説明 スロープ等設置・庭のさら地化等は、不動産賃貸借契約上、厳しいものがあります。駐車場から玄関に入るまで、玄関から駐車場まで、庭周辺に段差があり、注意深く支援してきました。所内の洗面所等には適宜踏み台を設置する等の対応です。現在は、スロープ等が必要となるお子さんのご利用はありません。視覚過敏に係る環境調整として、学習活動と自由活動の分離として、カーテン等仕切りやホワイトマットを使用する等試みました。3列車両安全装置取付工事は完了しており、定期的に車両の点検整備も実施しています。階段、間仕切り、駐車場や庭の凹凸物がある状態は続くため、安全管理を継続します。			
	④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画※（児童発達支援含む）！が作成されているか。	7	1	0
保護者等への	○ご意見 無。○説明 サービス等利用計画、モニタリング・アセスメント、日々の支援をもとに、個別支援計画案を作成し、会議を実施し、5領域にまたがる計画を作成しました。発育段階、メディア依存、家庭学習の少なさ、お子さんのニーズ、親御さんのニーズもあるが、可能な限り、療育卒業後の道筋を描けるよう、家庭学習の定着・メディア依存からの脱却提案・ゲーム以外での友達との遊び方提案指導等で、地域送り出し計画支援も意識しました。支援学校への進学予定者には、進学や就職に役立つような支援を心掛けました。希望に応じ、訪問支援も実施しました。ご家庭での困り感の対策は、希望があれば、訪問を用いたいです。			
	⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	7	0	0
	○ご意見 「プログラムが多岐にわたっていてとても工夫されているように感じます。」「ご意見ありがとうございます。」○説明 主に、5領域に関連づけた（準備・片付け・勉強・作業等の）個別活動、（決められた範囲内のルールや物品での）自由活動、（講義形式やチームスポーツ等を用いた）設定遊びや集団活動を実施。個別活動では、小学生には評価表を用い、自分の課題を認識できるよう、導入と評価。自由活動は、室内外の遊び道具を用い、室内外にこだわらずに遊びの引き出しが増えるよう意識づけて支援。集団活動は、課題にアプローチできるよう心掛けて支援。年長さん～中学2年生までの幅広い年齢層のお子さん方がご利用されました。			
保護者等への	⑥放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。	0	6	2
	○ご意見 「今のところあまりないように感じていますが特段そういう機会が欲しいと思っていません。」「ご意見ありがとうございます。」○説明 現在多様な年齢層で広範囲にわたる様々な地域のお子さんが利用されており、【地域の学童・児童館との交流】の趣旨がつかめておりません。近隣公園で地域の小学生とサッカーやおにごっこや凧揚げやアスレチック遊びを楽しまれました。学校行事に招かれ職員が参加しました。ご利用のない日は、習い事や学校の友達と遊びや友達との登下校を提案し、地域移行準備をしました。近隣の消防署の消防隊員さんがよくして下さり、子どもたちもたいへんなお気に入りです。いつも感謝しています。			
	⑦支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	8	0	0
	○ご意見 無。○課題説明 地域への送り出しを見据え、5領域に関連づく個別支援計画・活動計画を基に、地域生活への移行を鑑みながらの支援としています。月間の通信プログラムでのお知らせの他、長期休暇時の休暇時は、持参物や予定表等を別途作成してお知らせをさせていただきました。利用者負担は、ご負担していただく内容にどのような物があるのかを口頭でLINEまたは書面でお伝えし、ご理解を頂けるように努めました。通知が遅くなってしまう点が反省材料です。膨大な量の事務作業が存在するため、安定的に出勤ができ、報連相が得意で、文章構成やWordやExcelを上手に使いこなせる人材の採用（起用）が鍵を握ります。			

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表→方針2（⑧～⑭）

一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

保護者への説明等	〈評価表項目〉	はい	どちらともいえない	いいえ
			○	○
	⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか。	8	○	○
	○ご意見 「申し送りしてくださる内容がとても細やかで安心しています。」「ご意見ありがとうございます。」○説明 18時30分迄等と個別に設定してある勤務時間と渋滞を含めた送迎支援に要する時間の関係上、申し送りも限られた時間・量となります。発達の状態、家庭生活での課題があれば、お手伝いもできます。ご相談事は、お気軽に日中にお電話やLINE等でお知らせ下さい。8割近いお子さんに感じることは、家庭学習時間が少ないなか、メディア依存が強いことです。発育年齢に合わないゲームや動画をやめることができたお子さんがいます。お早めにお知らせ下さい。7年度は、定期的に送迎に出向くことを目指します。			
	⑨保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	7	1	○
	○ご意見 無。○説明 申し送りも面談や助言もそうですが、まず、お子さんが少しでも頑張ったこと、少しでもできしたこと、できるようになったこと、もう少しできそうなことをお伝えし、育児に前向きになれるように保護者様に臺んでいただくを前提とした会話を心掛けています。鳥獣がましいかとも思い、提案を控えることは多いですが、療育卒業後の未来を描いて、今からはじめたらいいかも！と思うことはあり提案できます。日々の家庭でのルール設定、30分あるいは1時間単位の過ごし方、親御さんの声のかけ方が発達支援の力技を握ると思っています。希望があれば、いつでもお尋ね下さい。設定支援もお手伝いできます。			
	⑩父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。	6	2	○
	○ご意見 無。○説明 この1年間、保護者様をお招きして療育交流ができないかを模索しました。ご誘いさせていただいたところ、年間4回、室内での体操ストレッチ、カードゲーム（トランプなど）、メディアでの遊び方（スーパーファミコンなど）、屋外の公園でのリレーや野球をご参加下さいました。お子さん方もたいそう喜び、私どももたいへん嬉しく思いました。また、3月20日に保護者会を開催し、1年を振り返る写真を見る時間としました。もっとゆっくりお話をしたかったところでしたが、お子さん方のまだ！？遊ぼう！オーラに負けてしました。次年度、再挑戦させて下さい。			
	⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	4	○
	○ご意見 「窓口はしっかりと設けられている。いまのところ苦情を申すようなことがない。」「ご意見ありがとうございます。」○説明 新規のお受け入れは、支援にはあう・あわない、安全を考えると預かる・見守る・療育するの3つが十分・十分とは言えない、同じベクトルを向ける・向けない等、お打合せを重ねないと事業所にあうかがわからないため、時間をかけて慎重な対応をするように心掛けています。相談は、いつでもお受けできるようにしていますが、苦情はテリケートな側面があり、日々支援に入っている者に対して苦情は申し立てにくいと考えます。気軽に相談しやすい関係づくりに努めたいと思います。			
	⑫子どもと保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	7	1	○
	○ご意見 無。○説明 当事業所では、支援に集中すること、業務を効率化することも考え、日々の様子を連絡帳に書いていません。基本的に支援者から保護者様へ、お子さんから保護者様へ言葉で伝えるという手段があるためでもあります。これまで電話やLINEや紙媒体（連絡帳や通信等の通知文章）を通して情報共有・意見交換に努めてきました。しかし、主には連絡帳・LINEをしっかりと確認、または共有できており、十分に対応できていないことがございました。改善すべき課題と言えます。ヒヤリハット報告書・速やかな電子ツールの活用とその確認をより細かく、積極的に用い、最善の工夫に努めて参ります。			
	⑬定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	○	○
	○ご意見 無。○説明 月1回の通信プログラムで、活動概要や行事予定や振り返りの連絡をさせていただきました。電話等連絡先も固定電話の他、携帯電話を2つ常備するようにしています。必要に応じ、協力依頼事項等は、文書やPDFデータ・LINE文書等で、情報を開示・周知できるよう努めてきました。ホームページには、個人情報の漏洩のリスクも鑑み、必要最低限の内容をアップするよう努めました。事業者評価・保護者様評価を保護者様に配布し、保護者様評価をお願いしました。3月末までに、個人が特定されない形で、ホームページ等にアップさせていただく計画です。			
	⑭個人情報に十分注意しているか。	7	1	○
	○ご意見 無。○説明 個人情報の流用・流失を防止すべく、関係者には、一筆をお願いし、厳密な対応を依頼しています。ここでの関係者とは、法人役員・事業所職員及びその家族・保育園/学校等の関係機関・その他の来訪者・行政機関・ご家族（保護者様他ご兄弟含む）・見学体験者・就職希望者・職場体験者・研修生・卒業児童及びそのご家族様・退職者等を意味します。お子さんは、法令を理解するには至らない場合があるため、個人情報を流用する恐れがあるため、知り得た情報を口外或いはSNS等で発信しないよう、周知しています。保護者様方よりも、お子さん方への周知徹底の程、引き続き、宜しくお願ひします。			

児童発達支援・放課後等ディサービス評価表→方針3 (⑯～⑰)

一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

	〈評価項目〉	はい	どちらともいえない	いいえ
非常時等の対応	⑯緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	6	2	0
	○ご意見 無。○説明 当事業所では、事業運営マニュアル（安全計画）を作成しています。虐待防止委員会・身体拘束適正化検討委員会・感染症対策委員会を運営しているほか、車両運行におけるリスク管理対策・外出時のリスク管理対策、非常災害時の対策等を作成しています。万が一の事故にも備え、保険にも幅広く加入しております。避難訓練は定期開催し、不測の事態に迅速に手際よく卒なく備えられるよう準備しています。7年度は、パソコンのメンテナンスが必要な年度となります。パソコンを買い替えます。また、安全対策の強化を鑑み、防犯カメラ・ドライブレコーダーの設置を検討します。			
満足度	⑰非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他の必要な訓練が行われているか。	8	0	0
	○ご意見 無。○説明 感染症予防対策は、福祉施設では義務化されているが、園・校では希薄となっており、予防することは非常に厳しいが、手洗いうがいの依頼、所内・車両・物品の次亜塩素酸ナトリウム使用消毒の準備、所内・車両の換気、所謂風邪症状を感じる方の中で可能な方にはマスク着用の依頼する等で、クラスター予防に努めました。利用許可証明書の発行までは追いつかないケースがありました。火災・震災等に見舞われる可能性がある為、地震や火災についての実地訓練・SSTを実施しました。避難訓練に係る事項では、児童の避難はもとより、非常時に、職員が最善の救出方法を意識できる練習を意識しました。			
	⑯子どもは通所を楽しみにしているか。	8	0	0
	○ご意見 「楽しみにしています。活動ですが、先生方・お友達・先輩との繋がりに安心しているようです。」「ご意見ありがとうございます。」○説明 年長さんから中学2年生までの幅広い年齢層のお子さんが利用されました。幅広い発育年齢に対して、限られた職員で、どのように支援するかが日々のテーマとなっています。主に支援プログラムに記載する設定遊び（室内・外）・自由遊び・選べるおやつ・時々特別なおやつ・時々ある外出が楽しみと感じていただいたのかもしれません。十分とは言えないかと思いますが、引き続き、室内外問わず楽しみながら学べる環境設定・支援計画作成に努めてまいります。			
	⑰事業所の支援に満足しているか。	7	1	0
	○ご意見 「穏やかで思いやりあふれる事業所様です。」「ご意見ありがとうございます。」○説明 職員には、得意・不得意、できること・できないことがあります。私なんかはその典型です。できていないことばかりかもしれません。自指す目標到達点は、まだまだです。日々、お子さんに向き合うこと、他運営に必要な事柄に向き合うことでいっぱいいいっぱい。もっともっとお子さんを成長をさせてあけられる道は、果たして療育に通い続けてもらうことか、地域の学童・学習塾・運動教室等の社会資源の利用を進め送り出すことか、それはいつが適切・妥当か等、お子さんの将来の進路によって異なるか等、正解がないため、日々考察中です。			

現契約児童数：14名(13家庭)→内対象11名(11家庭)  
評価表返答件数： 計8件(計8家庭)

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月 日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	<input type="radio"/>				ひろびろとしてて活動しゃすうです。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>				
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>				
適切 な 支 援 の 提 供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※Ⅰが作成されているか	<input type="radio"/>				
	⑤ 活動プログラム※Ⅱが固定化しないよう工夫されているか	<input type="radio"/>				プログラムべ多岐にわたってとても工夫されているように感じます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>		今のところあまりないようですが感じでますべ特段そういう機会がないと思いません。
保護者 へ の 説 明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	<input type="radio"/>				
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	<input type="radio"/>				申し送りしてくださる内容べとても細やかで安心してます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	<input type="radio"/>				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	<input type="radio"/>				
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		<input type="radio"/>			窓口はしっかり設けられている今のところ苦情を申す方はございません。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	<input type="radio"/>				
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>				
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>				
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	<input type="radio"/>				
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	<input type="radio"/>				
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	<input type="radio"/>				樂しみにしてます。活動もですか先生方、おもだり、先輩とのつながりに安心してます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	<input type="radio"/>				細やかで思いやりあふれる事業所様です。

※Ⅰ 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※Ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月 日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		○		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		○		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		○		
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
保護者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		○		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		○		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか		○		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		○		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか		○		

※ i 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月 日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリア フリー化の配慮が適切になされているか	○			
適 切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された 上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されている か	○			
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されている か	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子 どもと活動する機会があるか		○		
保護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなさ れたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解ができるか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が 行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等によ り保護者同士の連携が支援されているか	○			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備する とともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配 慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや 保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マ ニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他 必要な訓練が行われているか	○			
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

※ i 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に  
関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する  
上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別  
等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月 日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		○		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリア フリー化の配慮が適切になされているか		○		
適 切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された 上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されている か	○			
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されている か		○		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子 どもと活動する機会があるか		○		
保護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなさ れたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が 行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等によ り保護者同士の連携が支援されているか	○			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備する とともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配 慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや 保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マ ニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他 必要な訓練が行われているか	○			
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

※ i 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に  
関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する  
上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別  
等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月 日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリア フリー化の配慮が適切になされているか		○		
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された 上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されている か	○			
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されている か	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子 どもと活動する機会があるか		○		
保護 者へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなさ れたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が 行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等によ り保護者同士の連携が支援されているか	○	×		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備する とともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配 慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや 保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マ ニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
非常 時 等 の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他 必要な訓練が行われているか	○			
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
満 足 度	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

※ i 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に  
関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する  
上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別  
等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月11日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
適 切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※Ⅰが作成されているか	○			
	⑤	活動プログラム※Ⅱが固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
保護者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
非常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		○		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

※Ⅰ 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※Ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月 日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
適 切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	○			
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
保護者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備とともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

※ i 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者様 向け 放課後等デイサービス評価表  
(児童発達支援評価表)

令和6年度令和7年3月20日  
一般社団法人YumeSapo  
ゆあすまいる

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
適 切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	○			
	⑤	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
保護者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
非常 時 等 の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
満 足 度	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

\* i 放課後等デイサービス及び児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\* ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。